

3.11を忘れない・・・

安心して、ずっと住みたいまちづくり

牛久市総合 防災訓練を 実施しました

平成25年11月23日に、「安心して、ずっと住みたいまちづくり」をスローガンに、牛久市としては初めての総合防災訓練を行いました。

この総合防災訓練は、茨城県南部を震源とする直下型地震が発生し、牛久市では震度6強（茨城県南部地震が発生したという想定で、市と市民・各関係機関などが連携し一体となって行ったもので、約1200人が

参加しました。

訓練では、午前8時に市民が一齐に避難行動をとるシェイクアウト訓練（初動時対応訓練）を行いました。全市民を対象とする初めての訓練であり、日ごろの防災対策を確認するきっかけづくりとなりました。

その後、牛久小学校と牛久第三中学校では発災時対応訓練を実施。牛久小学校グラウンドでは災害対策本部を設置、災害情

報収集訓練、住民避難訓練、避難所の開設・運営訓練、応急救護所の開設・運営訓練、倒壊家屋からの救出・救護訓練、負傷者の搬送訓練、初期消火訓練、炊き出し訓練などが行われ、地域の防災力をより高めました。牛久市では、今後も定期的に総合防災訓練を行っていきますので、引き続き皆さんのご協力をお願いします。

問 危機管理室 ☎内線1691



茨城県内で初めて実施したシェイクアウト訓練

■シェイクアウト訓練

午前8時、訓練開始を告げる緊急地震速報が、防災行政無線、かつばメール、エリアメールで市内全域に発信され、一齐に机やテーブルの下に隠れ体を保護するシェイクアウト訓練（初動時対応訓練）を行いました。

■災害対策本部設置

市職員が牛久市役所から牛久小学校に移動し、学校グラウンドで災害対策本部を本部要員、事務局をもって設置しました。

■災害情報収集訓練

被害情報を把握するために、市の被害情報収集班、牛久市消防団や牛久消防署の被害情報収集班が7行政

■住民避難訓練

7行政区約900人が自主防災組織や防災会の誘導を受け、牛久小学校および牛久第三中学校の避難場所（体育館）に徒歩で避難しました。



災害対策本部を設置した池辺勝幸市長



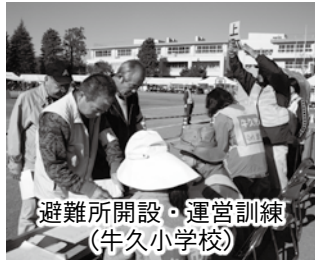
住民避難訓練



災害情報収集訓練



避難所開設・運営訓練
(牛久第三中学校)



避難所開設・運営訓練
(牛久小学校)



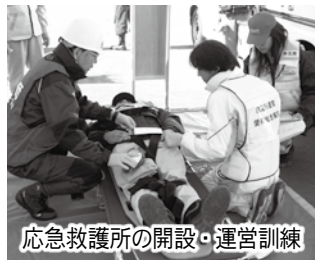
負傷者の搬送訓練



倒壊家屋からの救出・救護訓練



初期消火訓練



応急救護所の開設・運営訓練



初期消火訓練



炊き出し訓練



国土交通省機材展示



煙体験コーナー

■避難所の開設・運営訓練

牛久小学校および牛久第三中学校体育館に避難所を開設しました。避難所では、避難者の受け付け、運営を行いました。

■倒壊家屋からの救出・救護訓練

牛久消防署特別救助隊により、倒壊家屋2棟から、被災された負傷者を救出しました。また、救出された負傷者のけがの状況を、トリアージ(※)しました。

※トリアージ：負傷度により、負傷者の選別を行うこと

■負傷者の搬送訓練

自主防災会から、12人の参加により、救出された負傷者を担架で応急救護所まで搬送しました。

■応急救護所の開設・運営訓練

牛久小学校の校舎横に白テントの応急救護所を開設し、運営を行いました。また、救出された負傷者のけがの状況を、医師会牛久支部、牛久愛和総合病院、つくばセントラル病院によりトリアージし、災害医療活動を行いました。

■初期消火訓練

7行政区および牛久小学校職員・市職員70人の参加により、2列で

バケツリレーによる初期消火訓練を行いました。

●牛久小学校教職員・市職員40人の参加により、水消火器を使用しての初期消火活動を体験しました。

●牛久小学校グラウンド内の防火水槽を使用し、消防団39人(第1、第2、第3、第6分団)が協力し、消火活動を行いました。

■炊き出し訓練

7行政区および牛久小学校教職員、市職員42人の皆さんの参加により、防災用大なべ5個で1000人分の豚汁の炊き出しを行い、参加者が試食をしました。

講評

「安心して、ずっと住みたいまちづくり」、参加者の心をひとつにするスローガンの総合防災訓練。緊張感の中にもそれぞれが役割・連携を確認し、真剣に取り組む姿に感動しました。得られた課題は次回訓練に反映されます。



防炎システム研究所
所長 山村 武彦

防災訓練に参加して、正確な知識をもち、日頃から備えておくことにより、自分の命が守れます。



牛久市消防団
団長 山岡 恒夫

早朝からの訓練大変ご苦労様でした。自治会の皆様の訓練を拝見いたしました。心強く感じました。今後も、災害に強い街づくりに、ご協力をお願い申し上げます。



稲敷地方広域市町村圏事務組合
消防本部 牛久消防署
署長 武田 弘

素晴らしい牛久市の防災訓練を拝見し、引き続き、警察も市役所と連携し、発生の際の対応に努めます。



茨城県牛久警察署
署長 坂本 恵